

2018年度 事業報告書

(2018年4月1日から2019年3月31日)

特定非営利活動法人 はなはな ひろば
理事長 松村 京子

1. 事業活動報告

特定非営利活動法人 はなはなひろばは、NPO 法人として第 12 期目の活動で、2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日の 12 か月である。

期末現在の会員数は、23 名、賛助会員数は 11 名である。

期中の新規入会会員は 1 名、脱退会員 2 名である。

2. 事業内容

＜特定非営利活動に係る事業＞

I) 親と子のつどいのひろば事業

- ・ ほっと安心できる子育てひろばとして、0 歳から未就学児とその養育者がいつでも自由に集える場の提供を目的に、月曜日から金曜日までの平日は毎日 10 時から 16 時まで活動、さらに偶数月の第 2 土曜日、奇数月の第 3 土日も開設した。
- ・ ひろばの利用料は、1 家族 1 日 100 円。一度ひろばを出て再来しても利用料はもらわない。
- ・ 毎週月曜日の午前中を「赤ちゃんタイム」とし、よちよち歩きまでの子どもたちの時間帯とした。
- ・ 日常のひろば活動のほかに、養育者の希望も取り入れながら月 2～3 度のイベントを開催した。
- ・ 養育者の育児負担の軽減を図るため、6 か月から未就学の子どもを対象に一時預かりを行った。
- ・ 近くにくつろげる場のない親子のために、鶴見区社会福祉協議会の協力を得て同社協の一室で「おでかけひろば」を開設した。
- ・ 遠方であったり、また他の事情でひろばへ足を運びづらい養育者のために「子そだてメール相談」を行った。
- ・ この事業は、横浜市「親と子のつどいのひろば事業」としての委託を受けている。当期、委託金額は 7,444,000 円（うち一時預かりに関わる補助金は 1,536,000 円）。

㊤ 日常ひろば活動

活動状況は次の通りである。活動日数：239 日 利用組数：2,091 組 利用人数：4,617 人

- a) 毎週月曜日午前中の“赤ちゃんタイム”は親子が安心してゆっくり過ごせるようにしているため、来所した親子がそのまま午後もひろばで時間を過ごし、月齢の異なる子どもたちとも交流するようになった。赤ちゃんタイムを利用した親が他の親子にひろばを紹介してくれるケースもあった。
- b) 区役所、保健センター、地区センターなど地域の子育て支援に関わる機関や赤ちゃん訪問員の方々を通してチラシを配って、はなはなひろばを宣伝、紹介してもらえた。
- c) ホームページを見た、友だちから誘われた、ひろばの前を通りがかり気になっていた、などによって来所した親子も増えた。
- d) 地域の子育て関連施設のチラシを玄関前に掲示、ひろば内に配架、または利用者に手渡しをして情報提供した。
- e) ひろばを利用する親同士が情報を交換し合ったり誘い合わせて出かけるなど、ひろばでの出会いが他での交流にも繋がっていた。
- f) スタッフは子育て中の親が安心して寛げるよう心掛け、初めて来所した時親子を、スタッフが他の来所者に紹介し、ひろばにうちとけ易いように意識的に働きかけた。また、リピーターの親子が新規の利用者に声掛けをして気持ちを和ませる役割をしてくれた。
- g) 日本語を理解しづらい利用者のために、英語版の利用のしおりを用意した。

広場利用実績

	2018年度	2017年度	2016年度	2015年度	2014年度	2013年度
総開催日数	239日	236日	237日	236日	238日	239日
利用者数	4,617人	5,663人	5,456人	5,354人	4,935人	5,920人
1日平均	19.3人	24.0人	23.0人	22.7人	20.7人	24.8人

月別利用状況は以下のとおりである

月別利用状況	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	利用組数	128組	156組	164組	195組	174組	156組	162組
利用人数	300人	354人	365人	437人	398人	341人	350人	
月別利用状況	月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均
	利用組数	216組	161組	179組	156組	244組	2,091組	8,7組
	利用人数	486人	341人	398人	338人	536人	4,617人	19,3人

⑤ イベント

年間に催したイベントは次の通りである。

- 日常の活動を大切にするため、なるべくイベントの回数を抑えるようにしたが、利用者の希望もあり今年度も月に2~4回の開催となった。
- 年に数回、定期的に行うイベントに1度参加した親子が次も予定して参加するようになっていた。
- 生麦ケアプラザを使ってのイベントはケアプラザと協力し合いながら充実した内容にすることができた。
- ハローワークまで足を運びづらい親のためにマザーズハローワークとのコラボ企画で「出前就職支援セミナー」を開催した。
- 広場利用者を講師に迎えてイベントを開催した。(英語で楽しく遊ぼう、ウズベキスタン料理教室)
- 元ひろば利用者の発案で、はじめての催しをした。(絵具あそび)
- はなはなひろばの活動に賛同したひとが、月に1~2回自主的に来所し、その日の子どもの様子を見ながら絵本の読みきかせなどをして親子を楽しませてくれた。(おはなし会)

防災講座 1回(7組15人)	食育講座 4回(38組79人)	お花見 1回(21組48人)	ベビーマッサージ 6回(40組81人)
絵本とともだち 4回(59組126人)	12周年記念コンサート 1回(23組58人)	幼稚園の話 1回(15組32人)	マザーズハローワーク 2回(11組22人)
英語で遊ぼう 6回(62組123人)	誕生会 12回(83組187人)	こいのぼり作り 1回(5組11人)	おやこ体操 6回(111組238人)
絵の具遊び 1回(10組23人)	ハロウィンバッグ 1回(8組20人)	クリスマスリース 1回(7組15人)	ウズベキスタン料理 1回(8組16人)
夏まつり 1回(34組71人)	工作 1回(9組23人)	お話し会 10回(人数不明)	

合計 51回 (551組 1,188人 [お話し会除く])

㉟ 一時預かり

今年度の一時預かり実績は次の通りである。登録者数は3月末までに420名となっている。

- 預かり時のスタッフ体制は1人の子どもに対して必ず1人のスタッフを配置し、安全に細心の注意を払った。
- 預かり登録数は増えつつあるが実際に利用するところまで至っていない親子もいる。
- 他の子どもの預かりの様子を見て、利用を迷っている親が自分も預けてみようという気持ちになれるよう働きかけた。
- 繰り返し一時預かりを利用する親が増えた。
- スタッフの多くが預かりを担当するようになり、気付いた課題について話し合いの場を持った。
- 預かり中は、通常のスタッフも積極的に預かりの子どもや担当スタッフへの気配りをした。
- 預かりのある時に居合わせた親子は、預かりの子どもに優しく気持ちを寄せてくれていた。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	10人	7人	7人	19人	9人	12人	10人
総利用時間	32.5時間	22.5時間	24時間	50時間	24.5時間	31.5時間	30時間
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
利用者数	14人	15人	22人	24人	21人	170人	106人
総利用時間	38時間	35.5時間	76時間	71.5時間	69.5時間	505.5時間	318.5時間

㊿ おでかけひろば

- 昨年に引き続き、鶴見区社協の共同事業として社協内の一室でお出かけひろばを開設した。月2～3回、主に金曜日の午前10時～12時の2時間。
開設：31回 利用人数：162名
- 花月園前までは足を延ばしづらいが、おでかけひろばなら通いやすい親子が毎回数組来所し再来する利用者も増えた。
- お出かけひろばの利用をきっかけに、はなはなひろばへ足を延ばしたりイベントに参加する親子もいた。

㊿ 子育てメール相談

- メール相談は増えている。守秘義務厳守で、相談が入った時にはできるだけすぐに対応した。
- 相談者の思いを第一にして、相談者ができるだけ自分の力で課題の解決に向かえることを主とした。また、その相談者が納得したり気持ちが落ち着けるまで何度かやりとりをした。
- メールだけでは解決が難しいと思われるケースは、区役所の子育て支援課などの専門機関に相談した。
- 初めての子育てでは、経験者から見ればほんの些細に思える事柄でも、情報が多く不安を抱えてしまった時に話せる人がいなかったり自分から相談に出かけにくい時でも、メールならば相談し易いように思われた。

II) その他：地域との交流

- 地域の商店街との繋がりを深め、商店街の活性化に何らかの協力ができた。
- 新たに発足した「なまむぎこども食堂」との交流が深まっている。
- もとひろば利用者や近隣の方々からの好意で使わなくなった子供服やおもちゃ等の提供を受けた。その品をひろばに常設しているフリーマーケットに出すと、利用者は有効に使っていた。

貸借対照表

2019年3月31日 現在

特定非営利活動法人 はなはなひろば

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,172		
預金合計	1,841,768		
流動資産合計		1,857,940	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,857,940
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		540,932	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			540,932
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,283,210	
当期正味財産増減額		33,798	
正味財産合計			1,317,008
負債及び正味財産合計			1,317,008

平成30年度 活動計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 はなはなひろば

(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費（賛助会費含む）	181,000		
2 受取寄附金			
受取寄附金	1,268,137		
3 受取助成金等			
受取補助金（横浜市子育て支援課）	7,444,000		
4 事業収益			
利用料、一時預かり利用料	389,750		
5 その他収益			
受取利息	16		
雑収入	19,180		
経常収益計			9,302,083
II 経常費用			
1 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	5,514,000		
人件費計			5,514,000
(2) その他経費			
旅費交通費	721,921		
交際費	47,866		
公租公課	900		
事務用品費			
謝金	175,000		
修繕費	5,400		
消耗品費	196,240		
新聞図書費	16,568		
水道光熱費	115,136		
送金料			
諸会費	21,862		
家賃	2,040,000		
賃借料	1,800		
通信費	62,376		
保険料	124,220		
印刷費	73,593		
荷造運賃発送費	6,796		
会議費	25,880		
支払い手数料			
備品費	88,302		
雑費	29,225		
その他経費計			3,753,085
管理費計			9,267,085
経常費用計			
当期経常増減額			
III 経常外収益			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
雑損失	-1,200		
経常外費用計			
当期正味財産増減額			33,798
前期繰越正味財産額			1,283,210
次期繰越正味財産額			1,317,008